

水沢地区広報

おひざわ

題字 水沢野田町 田川花鈴さん

平成30年3月 68号



もみじ谷近くの
東海自然歩道から撮った
初日の出。

三重ナンバーの車がたくさん並
んでいます。

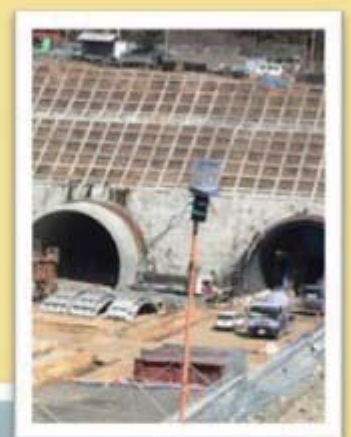
寒い中、ご来光を待つ人たちが
日の出と共に、新たな1年への
願いをこめて一斉にシャッター
を押します。

水沢の穴場スポットになり
そうです。

新名神の工事が
急ピッチで進み、県道が
立体交差する宮妻橋も開通し
て交通事情がよくなりました。

しかし、自然の風景が自慢の水沢。
山が削られ高速道路が通り、農地には
太陽光パネルが並んで、どんどん
変わっていきます。

それには地場産業であるお茶の後
継者不足、地区外への人の流出な
どの影響も否めません。
まちづくりを地域全体で考えなく
てはと思います。



水沢地区の人口 総人口 3,169人(一昨年は3,212人) 男 1,547人 女 1,622人



2017年度

水沢地区の行事



29年度もたくさんの行事が行われました。
 夏祭りは盆踊りや野田の太鼓踊り、ゲームなど、子どもだけでなく、地域の方がたくさん集まりました。
 文化祭では自慢の作品や演目が披露されました。
 もみじ祭りは初めて会場までのシャトルバスを走らせ、課題だった駐車場問題が少し解消されました。この日は同時に星の広場で「すいざわ楽し市」が開催され来場者で賑わいました。
 人権講演会では水沢病院の梅原院長に医療と人権についてお話をさせていただきました。
 町民運動会はあいにくの雨で中止。一生懸命準備をしてきたのにとっても残念。
 すると、実行委員から「不完全燃焼だから何かやってみないか!!」との声が上がリ、「体力測定&マラソン大会」を行うことになりました。当日は雪が舞って、出場する人や応援する人が1つになり、会場ではぜんざいとすいとんが振る舞われて、熱いひとときでした。
 来年度も趣向を凝らした行事が行われると思いますので、楽しみにしてください。

ご寄付ありがとうございました。

水沢地区社会教育福祉推進協議会では、地区の方々から寄せられました寄付金を、地区の社会教育福祉に関する行事や環境づくりなどに活用させていただいております。今後とも「生活改善活動にご協力いただきますようお願いいたします。

ご寄付をいただきましたのは次の方々です。

清水 靖子様(西條町)
 土井 照明様(水沢本町)

編集後記

今号は、1年間の水沢地区の様子を掲載させていただいき、恒例行事や初めて開催した「体力測定・マラソン大会」の様子をお知らせします。実行委員の「せっかくするなら楽しみたいと…」という思いが結実し、参加者にも大変喜んでいただいている様子が伺えます。

題字の方は地域の人にお願しました。今年度の広報委員の活動はホームページのリニューアルが中心で、WEBマップづくりのため、観光スポットや史跡名勝の取材をしました。4月以降のバージョンアップを楽しみにしてください。

アドレスも変わります。次号の記事やご意見募集中。